

私学助成署名推進ニュース

全国私学助成をすすめる会

(事務局：全国私立学校教職員組合)

No.1 2021年4月23日(金)

コロナ禍にあってもオンラインで全国を結んで

2021年度公費助成対策・父母共同担当者会議を開催

4月18日(日)、2021年度の公費助成対策・父母共同担当者会議が開催され、全国から教職員・父母あわせて76名が参加しました。「第4波」とも言われるコロナ感染拡大のなかでしたが、全国をオンラインで結んで、午前中は山口委員長による基調提案と教職員のみ参加の第Ⅰ部、午後は父母も参加して3つのレポート報告を討議した第Ⅱ部、という2部形式で実施しました。例年2日間の開催だったものを実質半日に圧縮した形でしたが、オンラインを通じて密度の濃い活発な討議ができました。とくに、父母は7都府県から19名が参加し、積極的に発言。それぞれの取り組みに触れるとともに、「どうしたら署名をたくさん集められるのか」との問いかけに対して、多くの参加者から貴重な体験やアドバイスが語られ、討議に広がり生まれたことは特筆に値します。



【第Ⅰ部】

進行：葛巻書記長

- 10:00～10:50 開会挨拶、2021年度私学助成運動の基調 山口直之 全国私教連中央執行委員長
- 10:50～11:00 休憩
- 11:00～11:20 特別報告 宮城「年収620万円まで県独自制度拡充を実現させた運動」
宮城県私学助成をすすめる会 事務局長 工藤和哉さん
- 11:20～11:50 討論 各県の制度拡充等の報告・交流
- 11:50～12:00 午前の討論のまとめ
- 12:00～13:00 昼食休憩

【第Ⅱ部】

進行：増田副委員長、長谷川中執

- 13:00～13:05 開会挨拶 葛巻真希雄 全国私教連書記長
- 13:05～13:55 レポート① 岩手「前年度を上回る集約数を実現させた岩手の取り組み」
岩手私教連 委員長 千葉幸浩さん
- 13:55～14:45 レポート② 兵庫「神戸弘陵育友会で『私学助成委員会』立ち上げ！」
兵庫私教連 委員長 山下誠一郎さん
- 14:45～15:00 休憩
- 15:00～16:00 レポート③ 愛知「『コロナ禍』にどう立ち向かったか——『統一闘争』（共同体の運動）で反転させた2020年」
愛知私教連 副委員長 山本雅博さん
- 総括討論
- 16:00～16:10 討論のまとめと行動提起（山口委員長）

《レポート報告と討議について》

【宮城】東北ブロックの連帯によって、ゼロだった県独自制度の拡充を実現。成果を広く伝え組織拡大につなげていく取り組みが提起されました。

【岩手】毎年の総括を具体的・前向きなものに変えて、運動の質の転換に成功。原則的な活動の大切さを再認識することができました。

【兵庫】育友会（校内の父母の組織）の組織改編を受けて、父母が文字通り立ち上がった奮闘記。触発されて岡山、広島、埼玉の父母が次々に発言しました。

【愛知】コロナで参加が少なくなっても父母・生徒と一緒に動き、学習会を各地で開催。中学生の親などを対象に地域とつながる大切さも。

【まとめ】引き続きコロナ禍ではあるが、経常費助成の拡充を柱に据えて、学習会、父母・生徒の参加の工夫を。前年度を上回る署名と、新たな担い手への継承も意識して、みんなで取り組んでいきましょう。

経常費助成1/2助成の実現で「少人数学級・専任増」を可能に

就学支援金のさらなる制度拡充で学ぶ権利の保障と私学教育の展望を